

2023年北海道さつまいも懇話会 現地見学会のレポート

(地独) 北海道立総合研究機構 上川農業試験場 研究部 生産技術グループ研究主査

の だ ともあき
野田 智昭

北海道さつまいも懇話会では去る8月14日に現地見学会を行いました。昨年と一昨年は道央の石狩、空知でしたが、今年は今後伸長が期待される十勝地方の状況を見学しました。

本年は駐車場所の確保が困難なため自家用車での参加をお断りし、全員大型バスに乗車しての行程となり、56名の会員が参加され、2カ所の生産者圃場を拝見し、意見交換を行いました。天気にも恵まれ(いささか暑かったですが)、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

見学を受け入れてくださり、丁寧な説明を頂いた生産者には、ここに改めて拝謝申し上げます。

① (有) 鈴鹿農園<芽室町>

集合地点の芽室駅前を出発し十数分で芽室町東芽室の鈴鹿農園へ到着しました。鈴鹿農園は役員3名、正社員6名、季節雇用者2名、臨時雇用者は年間延べ300名で236haの農地を経営されています。十勝らしい大規模経営農家で、生産作目は小麦、豆類、馬鈴薯などの畑作物中心で、サツマイモは本年度3.8ha。品種は「べにはるか」「高系14号」で、拝見した圃場では有機栽培に取り組まれていました。農薬不使用に

もかかわらず雑草も目立たず綺麗に管理されていて、園主の丹精が垣間見えます。また、大豆の後作で地力の非常に高い圃場において無窒素肥料での栽培も行っており、旺盛に生育している様子が見られました。鈴鹿農園では自家採苗を行っていますが、本年は早い時期に植えた苗が霜害を受けたとのこと。また種芋の貯蔵など苦労されながら自家採苗に取り組んでいるとのことをお話を伺いました。生産したサツマイモは大部分を青果として出荷する一方、一部は干し芋に加工・販売しており、ふるさと納税の返礼品としての取り扱いもあるとのことでした。当日も販売をされており、参加者がめいめい「べにはるか」の干し芋を購入していました。



写真1 鈴鹿農園サツマイモ圃場



写真2 生育旺盛なサツマイモ（鈴鹿農園）



写真3 鈴鹿農園の干し芋

② 渡農場＜帯広市幸福＞

鈴鹿農園から1時間ほどで渡農場に到着しました。渡農場は北海道エアウォーター

アグリとの契約でサツマイモを栽培しており、説明は委託元のエアウォーターアグリの方達氏他2名が行いました。エアウォーターアグリは全道でサツマイモを30ha契約栽培しており、そのうち十勝では11haを作付けしているとのことでした。同社は栽培から加工・流通までの一貫した生産体制を取り、収穫したサツマイモはペーストやカット加工あるいは焼き芋に加工されるとのことでした。拝見した圃場は2.5ha、品種は主に「べにはるか」「高系14号」「ベニアズマ」を栽培しており、一部「ゆきこまち」を試験的に栽培していました。定植は6月上旬に定植機2台のほかに作業員5～6人での手植えを加え、5日間かけて行ったとのことでした。苗は主に購入した切り苗を使用したのですが、品種により到着した苗の状態が非常に悪く、大変に苦労したそうです。訪問した時点では順調に生育していました。

(写真4、5：渡農場)

・終わりに

今回訪問した生産者はいずれも十勝らしく（サツマイモ用ではないが）大型機械を



写真4、5 渡農場

何台も備え、経営面積も広大な大規模生産者でした。サツマイモの面積だけでも2軒合わせて5 haと、これまで見てきた道内サツマイモ圃場の中でも広大な部類です。

農業試験場で私どもがサツマイモ栽培に取り組み始めて十数年がたちます。当時道南地方のみで栽培されていたサツマイモも道央を経て道北や十勝まで広がりを持った作物に成長してきました。今回見たような面積での栽培にまでなったのは、当初より携わった者としては感慨深いものがありました。

その一方で当初から気にしていたものの後回しとなっていた、貯蔵と育苗の問題がここに来てクローズアップされる状態となってきました。

特に育苗、苗供給は、今回の見学会でも訪問した2軒の生産者とも苦勞されており、参加された生産者の方々からも苗の入手に苦勞しているとの話がありました。現在、

本州や九州から切り苗を購入して定植していることが多いのですが、道内での栽培が増えたことや、本州九州での苗生産が滞りがちであることから、いつまでも外部の供給だよりというのには限界があると感じました。また、本州の産地では（育苗圃場ではないが）基腐病の発生も報告されており（残念ながら道内でも発生の報告があります）、同病以外でも未だ道内では大きく問題となっていない病害虫があるので、それらの道外からの流入を防ぎ、安定的な苗の供給体制を構築することが今後の道産サツマイモの生産振興において直面する重要な課題だと認識しました。

北海道さつまいも懇話会では道内でのサツマイモ栽培の情報交換をしておりますので、興味のある方は北海道立総合研究機構 花・野菜技術センターの長田か上川農業試験場の野田までご連絡ください。